

「地域密着型金融推進計画」の進捗状況(平成20年4月～平成21年3月)

平成19年11月に公表しました「地域密着型金融推進計画(計画期間平成19年4月～平成21年3月)」における、平成20年度の取組み結果について、地域の皆さまに報告いたします。

同計画において、

ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化

事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

の各項目について重点的に取組んだ結果、概ね計画通り進捗しており、数値目標については全て達成いたしました。

1. 数値目標に対する実績

目 標 項 目	数値目標	実 績	計画比	達成率
創業・新事業支援	15先	23先	8先	153.3%
経営改善支援(債務者区分のランクアップ)	6先	7先	1先	116.7%
スコアリングモデル融資	120件	140件	20件	116.7%
農業者向けスコアリングモデル融資	120件	125件	5件	104.2%
しんきんビジネス・マッチングシステム登録	15件	15件	0件	100.0%

2. 個別の取組みに対する進捗状況

(1) ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化

取組み項目	取組方針及び目標(数値目標)	進捗状況(20年4月～21年3月)
(1) 創業・新事業支援	・事業所数の減少等地域経済が低迷している環境下で、地域経済の活性化を図るためには創業および新事業への支援が重要という認識のもと、引続き身近な創業や新事業への金融支援に積極的に取り組む。 創業・新事業支援目標:15先	・23先に対し267百万円の創業・新事業業支援融資を実施しました。 内訳:創業支援 17先 153百万円 新事業支援 6先 114百万円
(2) 経営改善支援	・経営改善支援を必要とする取引事業先に対し、審査部(債権管理室)が営業店と連携して経営改善指導を行う。 ランクアップ目標:経営改善・事業再生支援先27先から6先	・支援対象先として、27先をリストアップし、本部、営業店が連携し経営改善指導、再生支援に取り組めました。 ・支援対象先27先のうち、7先がランクアップしました。
(3) 事業再生支援	・事業の再生見通しに合理的な理由が認められる対象先について、外部機関(中小企業再生支援協議会や外部コンサルタント等)の活用等による事業再構築の支援を行う。	・再生支援先1先について、中小企業再生支援協議会との連携により20年7月に再生計画が成立。8月に再生計画に基づく金融支援を実施し、その後計画通り順調に推移しております。
(4) 事業承継支援	・取引先および新規先の事業承継(後継者対策・事業譲渡等)に係るニーズの把握と支援態勢の整備を図り、外部機関との連携により事業承継支援に取り組む。	・事業承継支援については、20年6月に取引先の事業承継に関するニーズ調査を実施し、TKC全国会・税理士との連携(、20年12月)や信金キャピタル(株)および(株)日本M&AセンターとM&A仲介業務に関する協定を締結(21年3月)して、態勢面の整備を図りました。

(2) 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

取組み項目	取組方針及び目標(数値目標)	進捗状況(20年4月～21年3月)
(1) 目利き機能向上をはじめ事業価値を見極める融資(不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資の徹底)	・金庫内外の研修・勉強会等を活用し目利き力の育成を図り、与信先の実態把握を重視した審査体制を構築し、事業価値を見極める融資を推進する。 ・不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資として、スコアリングモデル融資の推進を図るとともに、格付システムの活用による金庫独自のスコアリングモデル融資商品の商品性改善を進める。 スコアリングモデル融資目標:120件	・事業価値を見極める融資の推進を図るべく、審査部の職員が中小企業診断士および農業経営アドバイザーの資格を各1名取得しました。 ・庫内研修による人材育成として、店長・融資担当者を対象に計8回の研修会を実施するとともに、営業推進係を対象とした融資スクール(受講者20名)の実施、審査トレーナー(受講者18名)の実施により、目利き力の向上を図りました。 ・外部研修による人材の育成として、業界団体主催の目利き研修に6名を派遣しました。また、(株)日本政策金融公庫の担当者を講師に、営業店長を対象とした研修会を実施しました。 ・61先に対して与信後事後モニタリングを実施し、実態の把握に努めました。 ・21年2月に金庫独自のスコアリングモデル融資(ステップ・500)の商品性を見直しを行いました。 ・スコアリングモデル融資実績 140件 965百万円
(2) 中小企業に適した資金供給方法の徹底	・売掛債権、棚卸資産を活用した流動資産担保融資保証制度および信用金庫業界の設備担保信用補完制度(しんきんMEサポート)の活用を図る。	・設備担保信用補完制度(しんきんMEサポート)については、3件の案件相談があったものの、成約には結びつきませんでした。 ・流動資産担保融資保証の実績 1件720千円

(3) 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

取組み項目	取組方針及び目標(数値目標)	進捗状況(20年4月～21年3月)
(1) 地域の面的再生	・地公体や外部団体との連携強化を図り、当金庫の基盤的地区である佐原、香取地区の観光・農業の振興に寄与する。 ・セミナー、相談会の開催や、若手経営者育成の取組みに着手し、地域活性化に寄与する。 農業者向けスコアリングモデル融資目標:120件 しんきんビジネス・マッチングシステム登録目標15件	・21年3月に「佐原広域交流拠点PFI事業」に対する協調融資の融資契約を締結しました。 ・佐原地区の観光に寄与する融資商品として、21年3月に伝統行事を継続するための資金(商品名「伝統」)および伝統的建造物群保存地区・景観形成地区内の住宅ローンに対する金利優遇の取扱いを開始しました。 ・農業者向けスコアリングモデル融資(アグリサポートローン)実績125件268百万円 ・農業者を中心としたビジネス・マッチングの推進については、「しんきんビジネス・マッチングシステム」へ15件の情報登録を実施しました。 ・審査部の職員1名が「農業経営アドバイザー」の資格を取得し、審査体制の整備を図りました。
(2) 地域活性化につながる多様なサービスの提供	・地域社会のニーズの把握に努めるとともに、情報提供・相談対応等、付加価値の高いサービスの提供を図っていく。 ・多重債務者問題については、会員や利用者に対して日々の訪問活動等を活用した予防・啓蒙活動の取組み、相談会の開催等、相談機能を強化する。	・21年3月に来店客を対象としたお客様満足度調査を実施し、お客様から寄せられたご意見・ご要望を基に、サービスの改善を進めました。 ・20年7月より顧問弁護士による法律相談会を開始し、以後毎月1回(原則第3水曜日)開催しております(20年度相談者55名)。

5. 経営改善支援の取組み実績(平成20年4月～平成21年3月)

(単位:先数)

		期初債務者数 A	うち 経営改善支援 取組み先 α	αのうち期末 に債務者区分 がランクアップ した先数 β	αのうち期末 に債務者区分 が変化しなかつた先数 γ	αのうち再生 計画を策定した 先数 δ	経営改善支援 取組み率 = α / A	ランクアップ率 = β / α	再生計画策定率 = δ / α
正常先		1,563	2		2	0	0.1%		0.0%
要注意先	うちその他要注意先	420	19	3	16	0	4.5%	15.8%	0.0%
	うち要管理先	9	1	1	0	1	11.1%	100.0%	100.0%
破綻懸念先		86	5	3	2	1	5.8%	60.0%	20.0%
実質破綻先		62	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
破綻先		15	0	0	0	0	0.0%	0.0%	0.0%
小計(～の計)		592	25	7	18	2	4.2%	28.0%	8.0%
合 計		2,155	27	7	20	2	1.3%	25.9%	7.4%

・期初債務者数及び債務者区分は20年4月当初時点で整理したものです。

・債務者数、経営改善支援取組み先は、取引先企業(個人事業主を含む。)であり、個人ローン、住宅ローンのみの先は含んでおりません。

・βには、当期末の債務者区分が期初よりランクアップした先数を記載しています。

なお、経営改善支援取組み先で期中に完済した債務者はαには含めるもののβに含めていません。

・期初の債務者区分が「うち要管理先」であった先が期末に債務者区分が「うちその他要注意先」にランクアップした場合はβに含めています。

・期初に存在した債務者で期中に新たに「経営改善支援取組み先」に選定した債務者については(仮に選定時の債務者区分が期初の債務者区分と異なっていたとしても)期初の債務者区分に従って整理しています。

・期中に新たに取引を開始した取引先については本表に含めていません。

・γには、期末の債務者区分が期初と変化しなかった先数を記載しています。

・「再生計画を策定した先数δ」＝「中小企業再生支援協議会の再生計画策定先」＋「RCCの支援決定先」＋「当金庫の再生計画策定先」

6. 個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資の取組み状況

当金庫は、中小企業金融の円滑化を図ることにより中小企業の一層の発展・育成を目指して、個人保証・不動産担保に過度に依存しない融資に取り組んでおります。取組み状況は、以下のとおりです。

(1) 期中実績(平成20年度中)

(単位:百万円)

	流動資産担保融資	スコアリングモデルを活用した融資				緊急保証制度	コベナンツ (財務制限条項) を活用した融資	各手法実績の合計
		アグリサポートローン	ステップ・500	千葉県信用保証協会	小 計			
件 数	1	125	75	65	265	107	0	373
金 額	0	268	246	718	1,232	1,221	0	2,453

(2) 期末残高(平成20年度末)

(単位:百万円)

	流動資産担保融資	スコアリングモデルを活用した融資				緊急保証制度	コベナンツ (財務制限条項) を活用した融資	各手法実績の合計
		アグリサポートローン	ステップ・500	千葉県信用保証協会	小 計			
件 数	0	209	86	310	605	106	6	717
金 額	0	407	256	2,417	3,080	1,200	66	4,346